

# 船場・本町で 減災スキル 身に着ける

大阪ビルデザイン協会創立80周年記念コンペ  
優秀賞作品 『風街自在Kaze Machi Metabolism』 より

近畿で巨大地震等の大災害が起こったとき、大阪の中心地区「船場・本町」が、真っ先にビジネスを再開し大阪復興の中核になるため、「自助・共助」の視点からワーカーが身に着けておくべき、減災スキルを紹介します。  
船場・本町エリアのワーカー・企業・市民の皆さま、減災（災害時の被害を最小化するための取組み）活動や各種支援活動に関心をお持ちの方は是非ご参加ください。

日時 平成26年10月5日(日) 11時～14時  
会場 南御堂 山門 (大阪市中央区久太郎町4-1-11)

プログラム (予定、順不同)

参加費 無料

水質浄化用錠剤を用いた、**水の浄化体験**  
第一商事株式会社  
風呂敷技法による、減災**寝袋づくり体験**  
ふろしき研究会  
帰宅困難にならないため、**自転車をつかう**  
あおぞら財団

関連イベント、船場まつり・東日本復興支援「第4回大船渡さんま祭り」が催され、サンマ2000匹、お好み焼き・たこ焼き1000食くらい焼き、食していただけます。

主催: 「船場減災展実行委員会」

(大阪市中央区役所、大阪ガス(株)、船場げんきの会、大阪船場ロータリークラブ)

協力: あおぞら財団、第一商事株式会社、ふろしき研究会